

氏名	林 恵津子	部署	社会福祉子ども学科 福祉子ども学専攻	職名	教授
研究分野	障害児保育、特別支援教育、障害児生理心理学				
学位	博士(教育学)				
学歴	1984年東京学芸大学 教育学部 特別教科教員養成課程美術教育学科、1994年東京学芸大学大学院教育学研究科修士課程障害児生理心理学講座、1999年東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科博士課程発達支援講座				
経歴	1999年国立特殊教育総合研究所客員研究員、1999年東京学芸大学教育学部非常勤講師、2005年共栄学園短期大学社会福祉学科児童福祉学専攻講師、2009年会津大学短期大学部社会福祉学科教授、2011年埼玉県立大学保健医療福祉学部社会福祉学科准教授、2014年埼玉県立大学保健医療福祉学部社会福祉子ども学科福祉子ども学専攻准教授、2016年埼玉県立大学保健医療福祉学部社会福祉子ども学科福祉子ども学専攻教授				
所属学会(役職)	日本特殊教育学会、日本心理学会、日本生理心理学会、日本睡眠学会、日本医療保育学会、日本保育学会、日本重症心身障害学会				

### 【2018年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	該当なし				
2					
3					
4					
(2) 論文					
1					
2					
3					
(3) 学会発表					
1	該当なし				
2					
3					
(4) その他					
1	該当なし				
2					
3					
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別			研究期間
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究C)	重症心身障害児の生理心理学的評価・情報をもって保育者の自己効力感を高める			平成30年度～平成32年度
2					
3					

3. 教育業績			
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)
(1) 講義			
1	家族関係論	2018.10～2019.3	対人支援職にあたる者としての心構えを考えることを目的に、乳幼児が家族の中で社会性を身につけ、新しい家族を見つけ、介護を経験し、自らの死を受け入れる過程を時系列で示した。
2	幼児理解	2018.4～2018.9	一人ひとりの幼児を理解し、その発達の課題や特性に応じた保育を進めるために必要な保育技術を習得するために、幼児の心の動きや発達の課題の共感的理解、幼児の思いや言動への応答、幼児が相互に学びあう集団づくりを中心に、実践事例を交えながら学びを促した。
3			
(2) 演習			
1	保育表現技術(言語)	2018.4～2018.9	保育の現場で使われる手遊びや絵本の読み聞かせを中心に、発表の機会を設け、実践的な学びを促した。
2	保育・教職実践演習	2018.10～2019.3	保育者としての学びを総括することを目的に、これまでの学びを文章化して記録に残すことを中心に取り組んだ。また、模擬授業を通して、自らの課題を整理した。
3	保育相談支援	2018.4～2018.9	子どもの発達と教育・保育にかかわる諸問題について、保育者として保護者に対する相談援助を行うための基礎的な知識や技術、姿勢を習得することを目指した。行政や福祉・医療・教育機関などの関係機関や専門職者との連携の重要性とその実際についても理解を深めた。
4	保育実習事前事後指導ⅠA、保育実習事前事後指導ⅠB、保育実習事前事後指導Ⅱ、保育実習事前事後指導Ⅲ	2017.4～2018.3	保育実習の事前事後指導として学生の主体的学びを支援しつつ、実習先での混乱や不安が生じないよう十分な準備を促した。
(3) 実習			
1	ヒューマンケア体験実習	2017.4～2017.9	高齢者施設2施設を担当した。初めての現場実習に不安が生じないよう支援し、また実習生としての適切な行動を身につけるよう指導した。
2	保育実習ⅠA、保育実習ⅠB、保育実習Ⅱ、保育実習Ⅲ	2017.4～2018.3	保育の現場で学ぶべきことと、また自らの保育者として課題を整理できるよう支援した。
3	教育実習(幼)Ⅰ、教育実習(幼)Ⅱ	2017.4～2018.3	幼児教育の現場で学ぶべきことと、また自らの教育者として課題を整理できるよう支援した。
(4) 論文指導			
1	卒業論文	2018.4～2019.3	主指導: 4名
2			
3			
(5) その他			
1	該当なし		
2			
3			
4. 社会貢献活動			
(1) 講演会、研修会等の講師			
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ
1	幼稚園教諭免許取得特例制度科目	埼玉県立大学	幼児理解
2	埼玉県養育里親研修講師	埼玉県子ども安全課	児童虐待が子どもの発達におよぼす影響
3	江東区発達障害児講演会	江東区城東保健相談所	発達につまずきのある子どもたちの就学について
			開催年月
			2018.5
			2018.4～2019.3
			2018.11.19

4	PTA教育後援会	埼玉県立越谷西高等学校	大学生になる前に育てたい力	2018.10.9
5	特別支援学級医療専門相談	大田区教育委員会	発達障害のある子どもの子育て	2018.7.6
6	東部家庭児童相談室連絡協議会研修会	東部家庭児童相談室連絡協議会	発達障害のある子どもを持つ保護者との関わり	2018.8.8

(2) 国、自治体、財団法人等における委員等

	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期
1	獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター	教育カウンセラー	2011.4～現在
2	越谷市発達支援訪問事業	指導員	2011.4～現在
3	港区教育委員会	特別支援教育アドバイザー	2001.4～現在

(3) ジャーナリズムでの発言

	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		
2			
3			

5. 学内運営(委員会委員)

1	福祉子ども学専攻専攻長
2	福祉子ども学科目担当者会長
3	

6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)

	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		

7. 特許の保有状況

	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		

8. 特記事項

該当なし
------